



ワークショップ（木工作品）

有限会社 吉田木工所
代表取締役
石井 庸介

profile

大学卒業後、造園師を目指して専門学校へ。ハウスメーカーにて造園知識を活かして活躍。その4年後、家業である吉田木工所へ入社し、2020年に代表取締役へ就任。

事業：フルオーダー家具の製造・販売・配送、一般家具の販売 など

所属：さいたま市商工会議所青年部、さいたま市大宮倫理法人会

趣味：映画鑑賞、スポーツ観戦

木工家具を手がける醍醐味は？

お客様と一緒にゼロから家具を作り上げられるところです。打ち合わせから現場調査、予算決め、設計、製造、配達・設置まで、当社はワンストップで行います。こうして距離が縮まり、長きにわたってお付き合いするお客様もいます。

Hikariba芸術祭2026で叶えたいことは？

子どもたちを中心に、芸術や手作りすることの楽しさをもっと感じてもらえるよう、昨年度のワークショップをブラッシュアップする予定です。また芸術祭をきっかけに、当社を知り、魅力に思ってくださいの方がさらに増えたら嬉しいですね。

Hikariba芸術祭へ参加したきっかけは？

「木工というものづくりで社会に貢献したい」という思いを持ちつつ、日々の仕事に追われてなかなか叶えられていませんでした。そんなときに、同じく「芸術で何かできないか」と考える彦坂さんと出会い、参加を決意しました。

今後のお仕事の目標を教えてください。

1947年創業の当社を、100年企業へと成長させることです。近年は家具の海外生産や機械化が進んでいます。しかし、お客様の思いも職人の思いも精一杯込めて生み出す手作り家具は、今後も残り続けると確信しています。



ワークショップ (フラワーアート作品)

Lumieto (ルミエート)

代表

櫻井 佳美

profile

住宅リフォーム企業へ就職。その後入社したアウトドアメーカーでのワークショップを機に、アートに関心を抱く。ビルメンテナンス会社を経て、キャリアをフルに生かし2025年に独立。

事業：清掃、内装リフォーム・修繕、不用品撤去・処分、出張ワークショップ、清掃用品販売 など

所属：さいたま市商工会議所青年部

趣味：ライブとキャンプ (気づけばどちらも30年超えのライフワーク！)

Hikariba芸術祭へ参加したきっかけは？

開業したばかりの頃に彦坂さんと出会い、ワークショップを行なってほしいとお誘いいただきました。「アートには人を繋げる力がある」という言葉にも共感したし、何より個人で芸術祭を主催するなんてすごいなと驚いたのを覚えています。

Hikariba芸術祭2026で叶えたいことは？

みなさんの「わぁ！」と驚く笑顔を見たいです。たくさんの材料を前にした「迷っちゃうなあ」なんて困り顔も楽しみですね。親子でもお友達同士でも一人でも自由にアートを楽しんで、自分の期待以上の作品を持ち帰ってもらいたいなと。

2026年のテーマ「揺らぎ」について思うことは？

キャンパーなので真っ先に「焚き火」が浮かびました(笑)。焚き火は二度と同じ形にはなりません。同じように、アートは一人が複数作っても二度と同じ作品は出来ないし、正解も失敗もない。そんなアートの楽しさをみなさんに伝えたいです。

今後のお仕事の目標を教えてください。

昨年独立したばかりですが複数事業を手がけているため、芸術祭の関係者のみなさんやお客様とのご縁も大切にしていき、早く軌道に乗せることが最初の目標です。そして「ルミエートに頼んでよかった」と言ってもらえたら本望ですね。



ワークショップ

(発酵ジンジャーエール オリジナルラベルづくり)

株式会社しょうがのむし

代表取締役

周東 孝一



profile

酒類販売店を経て自身のルーツである台湾へ留学し、現地の日本食店の利き酒師として活躍する。妻をきっかけにジンジャービアに魅せられ、2020年に株式会社しょうがのむしを創業。

事業：発酵ジンジャーエールの企画開発・製造・販売

趣味：もともとお酒が大好きで、子育ての合間の晩酌を楽しみにしています。

ジンジャービア(発酵ジンジャーエール)とは？

一般的なジンジャーエールの前身となった飲み物です。まだ日本では馴染み薄く、私は発酵ジンジャーエールと呼んで広めています。しかし醸造発酵によるその味は、ジンジャーエールと異なるもの。さらに当社では独自の醸造設備で他では味わえない商品を生み出しています。

発酵ジンジャーエールを普及する醍醐味は？

Hikariba芸術祭のようなイベントではキッチンカーに樽を載せて出店し、興味を持つお客様に試飲していただきます。その際「何これ!? めっちゃうまい!」とお客様が目を丸くする姿を見るのはやはり嬉しいですね。「ドヤ!」と心の中で得意げになっています。

2026年のテーマ「揺らぎ」について思うことは？

発酵ジンジャーエールは同じ商品でも、味わいに変化するんです。口に含んだ瞬間の風味から、舌の上での広がり、飲み込んだ後の余韻まで、豊かな表情を見せます。一口目と二口目でも大きく変わりますよ。この揺らぎを多くの方にご堪能いただきたいですね。

最後に、Hikariba芸術祭の意気込みを！

実は発酵ジンジャーエールは芸術と繋がっています。あるシリーズの商品ラベルは1点もので、知的障害を持つ方が描いているんです。発酵ジンジャーエールの普及はもちろん、社会貢献もブランド設立の理由でした。この二つの夢を、芸術祭で前進させます！